

# 2009年版高齢社会白書—高齢おひとり様中心の社会へ

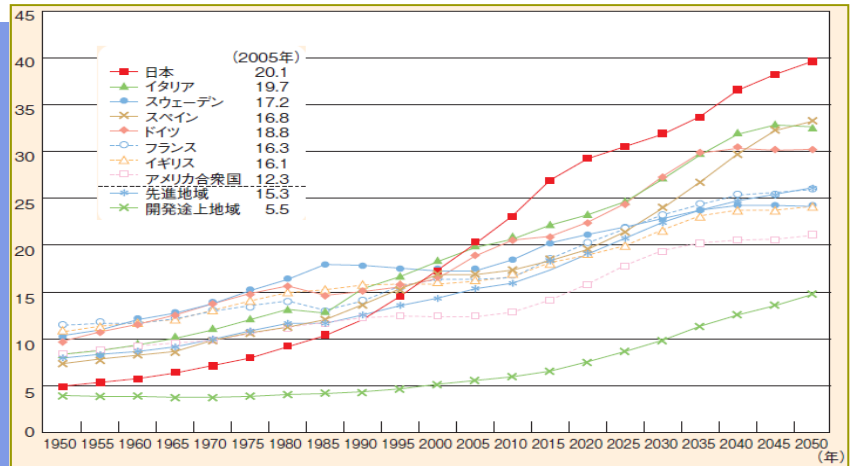
## ●急速な高齢化

100歳を迎えるお年寄りは年間2万人、今年から記念の銀杯の大きさが縮小となったのは記憶に新しいところです。長生きを「おめでたい」と言っていない時代になってきています。

65歳以上の高齢者は人口の22.1%を占めていますが、現在20歳の若者が65歳となる2055年は、実に人口の4割が高齢者になっていると予測されています。世界一の高齢国へ一直線です。

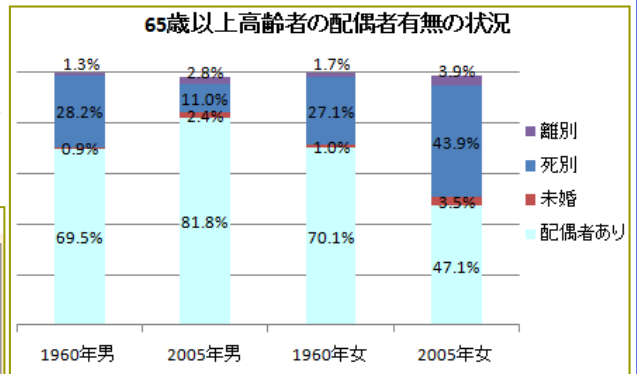
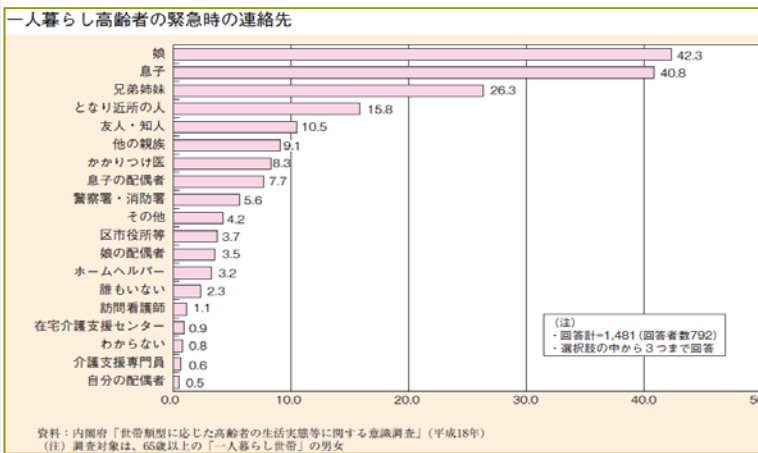


## 世界の高齢化率の推移



## ●高齢女性の半数はおひとりさま

65歳以上で配偶者がいる割合は男性で81.8%なのに対し、女性は47.1%、女性の方が圧倒的に「おひとりさま」が多いのが実態。高齢者の未婚率は現在は男性2.4%、女性3.9%ですが、若い世代の未婚率上昇で家族のいない高齢者はさらに増えるでしょう。



一人暮らし高齢者の63%が「心配ごとがある」と回答しており、そのうち30.7%は「頼れる人がいない」と回答しています。実際左表のように、緊急連絡先を娘や息子、兄弟とする人が圧倒的ですが、家族がいなければ近所の人や知人をたよりにするほかなく、切実な問題といえそう。

## ●孤独死と自殺の実態

いまや社会問題となっている孤独死。都市再生機構の運営管理する賃貸住宅約77万戸（1811団地）において、2007年度には589人が誰にも看取られずに死亡しており、うち68%は高齢者でした。

東京都監察医務院の統計によれば、自宅で死亡した1人暮らし高齢者の6割以上は家族以外の人に発見されており、孤独死は誰にでも発生する時代となっています。

今年年間3万人以上が自殺する自殺大国日本、その自殺者の実に4割近くを60歳以上が占めておりこちらも社会問題になっています。

自殺原因は健康問題が6割と圧倒的。

せっかく長生きしても、経済的にも精神的にも安心して生きることができない日本、一刻も早い改革が必要となっています。



発見者	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳-	合計	(%)
家人	103	149	166	347	765	34.6%
保健/福祉	58	82	69	162	371	16.8%
隣人	73	70	63	110	316	14.3%
管理人	99	80	63	70	312	14.1%
知人	73	66	49	60	248	11.2%
配達人	9	13	15	26	63	2.8%
警察官	7	6	3	10	26	1.2%
通行人	2	1	1	1	5	0.2%
家政婦等	1		2	2	5	0.2%
その他	16	26	25	33	100	4.5%
合計	441	493	456	821	2211	100.0%

出典：東京都監察医務院—2009年版統計